

令和6年度 事業報告書

令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日

公益目的事業 (公1) 地域産業振興事業

地域中小企業のものづくり技術力の高度化と企業収益の向上のため、技術開発、人材育成、産学官連携等の支援により「地域産業振興事業」を行った。

技術・製品開発等 支援事業

地域全体の技術・製品開発の向上を図るため、製品・技術の研究開発費等に対して助成を行い支援した。

産学官連携 支援事業

産学官連携による新たな地域産業の創出および事業化等を図る取組を推進するため、産学交流プラザ「創造」の運営支援による地域企業と大学との交流促進や地域への情報発信のほか、先端技術の利活用による生産性の向上等の支援を行った。

中小企業 支援事業

企業経営の安定化・活性化を図るため、財団担当者が個別相談等を行った。また、航空機産業や半導体産業などの成長分野への参入および事業拡大のほか、カーボンニュートラルへの取組の第一歩となる省エネ支援等を実施した。

収益事業 (収1) 貸室事業

貸室事業

本財団の施設内貸室を研修・教育・会議等の目的で貸与、並びに新規創業または室蘭市、登別市、伊達市の3市以外から転入し事業拠点等の設立を計画している企業等に対し、事務所及び研究施設の使用目的で概ね5年程度を目途に貸与した。

公益目的事業 【公1】 地域産業振興事業		予算	実績
技術・製品開発等 支援事業	1 ものづくり創出支援事業	13,256	12,646
		室:8,256	室:8,036
		登:3,000	登:2,973
		伊:2,000	伊:1,637
産学官連携 支援事業	1 産学交流支援事業	0	0
	2 地域技術・製品啓発支援事業	10	0
	3 地域企業の技術力向上・専門人材等支援事業	7,500	7,500
	4 既存のガス配送網を活用した小規模需要家向け低圧水素配送モデル構築・実証事業	5,070	5,070
中小企業 支援事業	1 市場開拓支援事業	827	378
	2 航空宇宙産業支援事業	210	12
	3 共同・協業販路開拓支援事業	4,278	3,696
	4 成長産業参入支援事業	400	400
	5 中小企業カーボンニュートラル促進支援事業	1,274	1,274
	6 ものづくり産業技術提案・交流商談会事業	1,209	1,209
	7 中小企業力向上支援事業	513	67
収益事業 【収1】 貸室事業	予算	実績	
貸室事業	施設内貸室を貸与	1,215	798

ものづくり創出支援事業

当地域に蓄積された技術・人材などの産業資源を活用し、新製品・新技術の開発、新事業の創出などを促進するため、起業化から新分野への展開、技術研修まで幅広く対応し、一体化した支援を行った。

メニュー	件数	金額(千円)
1. 開発の芽育成支援事業 事業化の可能性のある製品・技術の新規開発や大幅な改善に対する調査研究及び基礎技術確立を支援した。	2	2,020
2. 製品・技術事業化支援事業 市場投入の実現性が高い新製品・新技術の開発を支援した。	0	0
3. 食品開発支援事業 食品に関する新商品やパッケージ開発などの取組みを支援した。	2	432
4. 市場開拓支援事業 マーケティング調査、デザイン開発、ホームページ・パンフレット制作、展示会出展及び商談会参加等の市場開拓に関する取組みを支援した。	20	4,175
5. デジタル化促進支援事業 生産性の向上など企業課題解決に向けたIoT等の導入及び開発を支援した。	11	4,234
6. 人材育成支援事業 作業手順等の暗黙知の見える化・標準化、技術者派遣や専門家招聘による研修、製造業に係る技能士等の資格取得など、技術継承や人材育成に関する取組を支援した。	19	1,585
7. 創業支援事業 新たにものづくりに関する事業を展開する企業の事業所経費等を支援した。	0	0
事業対象管理費	—	200
合計	54	12,646

産学交流支援事業

産学交流プラザ「創造」(会員企業40社)の事務局として運営支援を通じ、人的ネットワークの形成や共同研究テーマ発掘などを目的とした会員相互の企業情報交換、室蘭工業大学教員との交流を行った。

- ・ 総会(5月)及び役員会(4月、2月)を実施
- ・ 五洋建設株式会社 室蘭製作所の工場見学会を開催(7月)
- ・ コアレックス道栄(株)とLupicia Brewery 羊蹄山麓ビール工場の視察会を開催(9月)
- ・ ファナック(株)[山梨県]とアマダ・グローバルイノベーションセンター[神奈川県]の視察会を開催(11月)
- ・ 新春講演会(NPO法人YRI 代表理事 伊藤 雄三氏)及び新年交礼会を開催(1月)
- ・ 生命保険活用術およびサイバーリスクの実態と対策についてのセミナーを開催(3月)



地域技術・製品啓発支援事業

新聞報道や常設展示場(当センター1F)を通じて、室蘭地域の「ものづくり力」を発信した。

地域企業の技術力向上・専門人材等支援事業

ものづくり企業へのDX・IoT、ロボティクスをはじめとした先端技術等の導入・応用について支援を行い、地域企業の生産性向上と良質で安定的な雇用の創造を図った（写真は「ノーコードでアプリ作成ワークショップ」の様子）。



既存のガス配送網を活用した小規模需要家向け低圧水素配送モデル構築・実証事業

本実証事業では、室蘭市が所有する祝津風力発電所で発電した電気を使い、水電解水素製造装置で水素を製造、既存のLPガス配送網に混載可能な円筒型水素吸蔵合金タンクに充填し、需要家まで配送する。このことにより、産業用分野で普及している高圧水素ガスボンベと比較して、水素を低圧でより多く安全に配送することが可能となる。製造から利用に至る一貫した取り組みを行い、サプライチェーンの供給コスト削減など水素の低コスト化を実現するモデル構築を目指した。

水素製造充填所



充填所内部



市場開拓支援事業

(公財)北海道中小企業総合支援センターや行政と連携し、室蘭地域の企業紹介のための企業訪問や展示会視察を行うなど、道内外の新たな取引先の開拓を支援した。

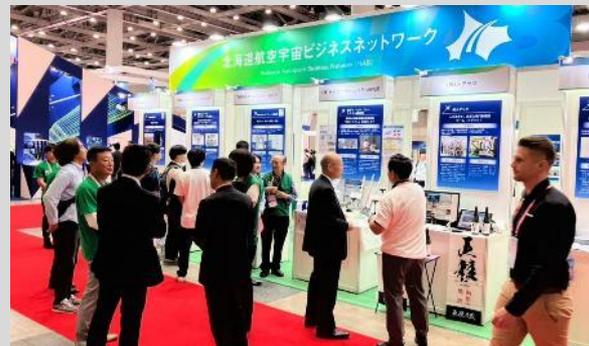
航空宇宙産業支援事業

航空宇宙産業への参入および受注拡大を目指す企業を対象として、川下企業へのプロモーション活動やマッチングなど必要な支援を行った。

共同・協業販路開拓支援事業

航空宇宙分野では国内最大級の展示会である「2024国際航空宇宙展」に道内製造業11社で北海道ブースを設け、会期中に開催される「BtoBミーティング」にも参加し、専門家による計4回の伴走支援により磨き上げた商談力を発揮することにより、展示会及び個別商談会を通じて航空宇宙市場への販路拡大を目指した。

- 日 時 令和6年10月16日(水)～19日(土)
- 会 場 東京ビッグサイト西展示棟
- 連携機関 北海道経済産業局、北海道、室蘭市、(一社)北海道機械工業会
- 成 果 新規リーチ数：637件、商談件数：55件、成約数：1件



成長産業参入支援事業

半導体の先端地域熊本から学ぶ「室蘭市半導体関連市場新規参入セミナー」開催（参加者45名）
熊本県における半導体産業の概要、異業種から半導体産業へ参入した中小企業における取組みについて学んだ。

- 日 時 令和6年11月13日（水）14：30 - 16：30
- 会 場 わにホール室蘭市市民会館 中会議室
- 講 師
 - ・くまもと産業支援財団 ビジネスマッチング推進室長 宮部 祐介 氏
 - ・株式会社アラオ 代表取締役社長 荒尾 淳 氏



中小企業カーボンニュートラル促進支援事業

(1) 「カーボンニュートラルの実現に向けた省エネセミナー」開催（参加者39名）
カーボンニュートラルの入り口であり、これからの企業経営に役立つ「省エネ」に関する知識・技術を学んだ。

- 日 時 令和6年6月13日（木）14：30 - 16：30
- 会 場 FKホールディングス生涯学習センター きらん
- 講 師
 - ・北海道地球温暖化防止活動推進員 辻 晋治 氏
 - ・北海道電力株式会社 副長 野川 貴史 氏
 - ・経済産業省北海道経済産業局 資源エネルギー環境部 篠島 勇樹 氏



(2) CN推進員によるコンサルティング支援

CN推進員が地域企業に訪問し、ヒアリングを通じて省エネ診断や改善提案、実行のフォローアップなどを実施することにより、意識醸成から実行の段階まで切れ目なく一貫通貫で支援を行った。

<実績> 支援企業数11社

ものづくり産業技術提案・交流商談会事業

胆振管内のものづくり企業が航空宇宙産業や半導体産業などをはじめとした新分野へ参入する機会を創出するため、道内外の発注企業に対して技術や製品を提案する商談会、併せて受注範囲の拡大のため管内の企業同士やものづくり産業に関わる研究機関及び支援機関等との技術交流会を開催した。

- 日 時 令和7年2月13日 13:00-17:00
- 場 所 中嶋神社蓬峽殿 1F 明庭の間
- 主 催 北海道胆振総合振興局
- 実施機関 胆振ものづくり産業取引促進コンソーシアム[当財団と(公財)北海道中小企業総合支援センターで構成]

面談状況 (計 169件)			
取引の可能性アリ 134件		取引の可能性ナシ 35件	
すぐに見積依頼	18件	品質が合わない	1件
案件が出た際に見積依頼	69件	価格が合わない	—
資料等条提供を依頼	3件	数量・納期が合わない	—
後日来社または訪問	23件	取引の対象外	9件
社内で再検討	16件	その他・未記入	19件
その他	5件	未回答	6件

参加企業			
	道外	道内	合計
発注企業	7社 (15名)	14社 (34名)	21社 (49名)
受注企業	1社 (2名)	47社 (78名)	48社 (80名)
計	8社 (17名)	61社 (112名)	69社 (129名)



中小企業力向上支援事業

(1) 技術・経営、特許相談

地域中小企業からの技術・経営、特許、製造現場改善など多様な相談に対し、各種支援制度の紹介及び申請業務の支援を行ったほか、相談内容によっては大学・研究機関等への仲介を行った。

<実績>

- 小規模事業者持続化補助金(採択件数 1件 補助金額 2,000千円)【全自動精密成形研削盤 導入】
- 省エネルギー投資促進支援事業費補助金(採択件数 1件 補助金額1,616万円)【射出成型機 導入】

(2) 地域企業訪問ヒアリング

企業経営者・管理者との面談により企業ニーズの把握に努めたほか、各種講演会や人材育成等に関する情報提供を行った(訪問企業数 のべ205件)。

<主な内容>

- 研究開発補助金・助成金のコーディネート及び指導
- 各種講演会・講習会に関する情報提供
- 共同研究・技術指導に関する産学官への仲介
- 人材育成・教育に関する情報提供
- 市場開拓に対する支援・情報提供

(3) 省エネ支援等

企業と専門家をマッチングし、抽出した課題の解決策を省エネ案件として提案した(支援企業数 1社)。

(4) 室蘭地域産業支援連携協定に基づく中小企業支援

本財団と地域5金融機関および室蘭工業大学で締結した協定に基づき、地域中小企業の技術・経営課題の解決に向けて支援した。

(5) 民間事業者との連携協定に基づく中小企業支援

東京海上日動火災保険(株)と三井住友海上火災保険(株)の協力のもとセミナーを開催した。

- 「ものづくり企業のための室蘭地域新入社員合同研修会」(参加者 17名)
<日時・場所> 令和6年7月3日(水) 9:00 - 17:00 テクノセンター研修室
- 「ものづくり企業のための室蘭地域中堅社員合同研修会」(参加者 29名)
<日時・場所> 令和6年12月6日(金) 13:30-15:30 テクノセンター研修室



当センターの施設を研修・教育・会議などを行う場所として企業などに貸与した。また、新規創業又は室蘭市、登別市、伊達市の3市以外から転入し事業拠点の設立を計画している企業などに対し、事務所および研究施設の使用目的で概ね5年程度を目途に貸与した。

短期貸与 利用実績

名称

件数

金額(円)

長期貸与 利用企業

名称

企業名

研修室 5 21,000

交流室 22 29,000

サテライトオフィス室蘭 55 27,500

研究開発室1

情報室

研究開発室2

—

(株)ドゥーフア
(11月末に新事務所に移転)

(株)ビックボイス



庶務事項報告（役員等に関する事項）

令和6年度、所属団体等の人事異動に伴う辞任届の受理及びそれに伴う後任者の選任を行った。令和7年3月31日時点の理事、監事及び評議員は次の通りである。

理 事 会

役 職	氏 名	勤 務 形 態	所 属 企 業 ・ 機 関
理事長（代表理事）	中田 孔幸	非 常 勤	室蘭商工会議所 会頭
専務理事	松村 隆三	常 勤	(公財)室蘭テクノセンター 専務理事
理事	大和田 一樹	非 常 勤	伊達市 経済環境部長
理事	北山 茂一	非 常 勤	(株)アール・アンド・イー 取締役会長
理事	井上 昭人	非 常 勤	登別市 観光経済部長
理事	松岡 喜代孝	非 常 勤	室蘭開発(株) 代表取締役社長
理事	舩田 喜代志	非 常 勤	室蘭市 経済部長
理事	吉成 哲	非 常 勤	(大)室蘭工業大学MONOづくりみらい共創機構 副機構長
理事	渡部 貴志	非 常 勤	伊達商工会議所 専務理事
監事	古本 英之	非 常 勤	室蘭信用金庫 常勤監事
監事	山田 一正	非 常 勤	室蘭商工会議所 専務理事

評 議 員 会

役 職	氏 名	勤 務 形 態	所 属 企 業 ・ 機 関
評 議 員	赤保内 伸幸	非 常 勤	北洋銀行室蘭中央支店長
評 議 員	伊藤 嘉規	非 常 勤	登別市 副市長
評 議 員	魚戸 一樹	非 常 勤	産学交流プラザ「創造」会長
評 議 員	松田 瑞史	非 常 勤	(大)室蘭工業大学 学長
評 議 員	松永 秀一	非 常 勤	(一社)北海道機械工業会室蘭支部長
評 議 員	富田 英樹	非 常 勤	北海道胆振総合振興局 産業振興部長
評 議 員	奈良 信一	非 常 勤	室蘭市 副市長
評 議 員	星 洋昭	非 常 勤	伊達市 副市長
評 議 員	山谷 桂司	非 常 勤	登別商工会議所 常務理事

庶務事項報告（理事会・評議員会開催状況）



理事会（1）臨時 第1回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日	令和6年5月21日
審議事項	① 臨時評議員会（第1回）の開催について
結果	上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てもなく可決された。

理事会（2）定時 第1回

開催日	令和6年6月5日
審議事項	① 令和5年度事業報告書及び決算報告書の承認について ② 公益財団法人室蘭テクノセンター就業規程の一部改正について ③ 令和6年度定時評議員会の招集について
報告事項	① 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告
結果	上記審議事項等について、全員異議なく可決された。

理事会（3）臨時 第2回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日	令和6年9月6日
審議事項	① 令和6年度補正予算（第1号）の承認について
結果	上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てもなく可決された。

理事会（4）定時 第2回

開催日	令和7年3月27日
審議事項	① 令和7年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて ② 公益財団法人室蘭テクノセンター職員給与規程の一部改正について
報告事項	① 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告
結果	上記審議事項等について、全員異議なく可決された。

評議員会（1）臨時 第1回（定款20条に基づく決議省略）

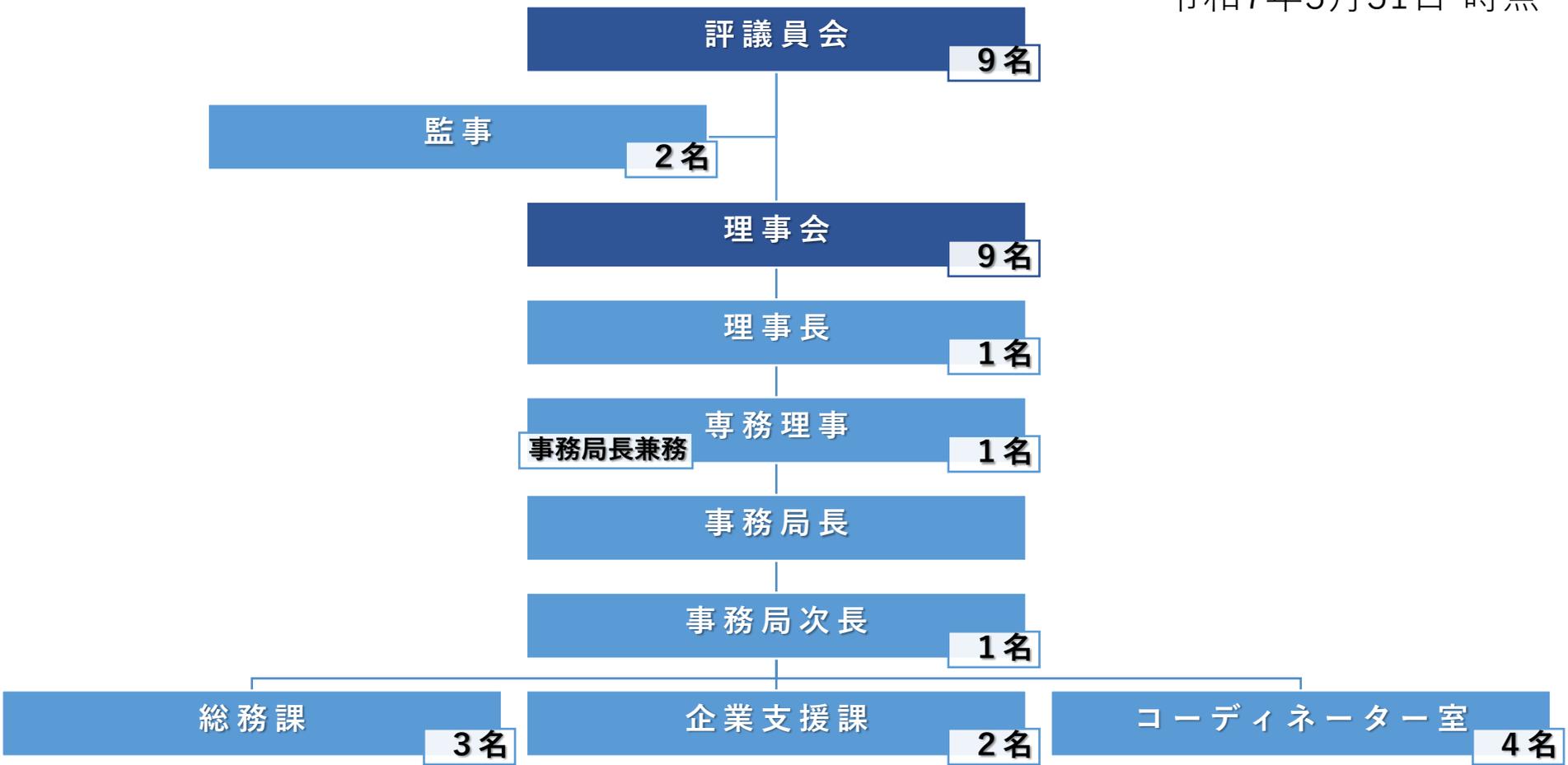
決議があったとみなされた日	令和6年5月24日
審議事項	① 評議員及び理事の選任（案）について
結果	上記審議事項等について、全ての評議員から同意の意思表示があり可決された。

評議員会（2）定時 第1回

開催日	令和6年6月26日
審議事項	① 令和5年度事業報告書及び決算報告書の承認について
報告事項	① 令和6年度事業計画書及び収支予算書について
結果	上記審議事項等について、全員異議なく可決された。

< 組織図 >

令和7年3月31日 時点



< 附属明細書 >

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。